

東社協 東京都介護保険居宅事業者連絡会

FAX ニュース

vol. 11

送信元

社会福祉法人 東京都社会福祉協議会
福祉部 高齢担当

TEL:03-3268-7172 FAX:03-3268-0635

E-mail: kourei@tcsw.tvac.or.jp

HP:http://www.tcsw.tvac.or.jp/bukai/zigyousya.html

◎このニュースは、東社協 東京都介護保険居宅事業者連絡会の会員事業所である居宅介護支援事業者、居宅サービス事業者、介護予防サービス事業者等のみなさまに東京の高齢者在宅福祉・介護に関する最新の動向、各会員の取組み、会員向けの研修会やイベントをお届けします。

ニュース 各サービスの運営基準案がまとまる～介護給付費分科会と財務省の動き～

[運営基準案の先行とりまとめ]

1月、社会保障審議会介護給付費分科会(田中滋・分科会長)が5回開催され、介護報酬改定の「論点」と「対応案」が出そろい、12月6日、第155回に「審議のとりまとめ」案が提出されました。これに先立ち、12月1日の第154回で、居宅介護支援(生活援助の多数回利用の届け出制ほか)、新設予定の共生型サービスと介護医療院などの「運営基準の改正等」が示されました。

[財務省のターゲットは在宅サービス]

財政制度等審議会(榊原定征・会長)は11月29日、『2018年度予算の編成等に関する建議』を麻生太郎・財務大臣に提出し、介護報酬に「一定程度のマイナス改定」を求め、「生活援助サービス」、「高齢者向け住まいの在宅サービス」、「通所介護サービス」の“適正化”調整交付金による市区町村への「財政的インセンティブ」などを盛り込みました。なお、調整交付金の利用については、11月10日の第73回社会保障審議会介護保険部会(遠藤久夫・部会長)で、全国市長会、全国町村会、全国知事会が反対を表明しています。(市民福祉情報オフィス・ハスカップ 小竹雅子)

※社会保障審議会の傍聴などに基づくメールマガジン「市民福祉情報」の無料配信、介護保険に関するセミナー、電話相談等を行っている市民福祉情報オフィス・ハスカップの小竹雅子さんが在宅福祉をめぐる最新の動向・施策をわかりやすく解説します。

Pick UP～わたしの街の会員事業所～

グループホーム初音の杜(八王子市)

9名2ユニット、定員18名のグループホームです。認知症があっても、いきいきと生活を続けられるように音楽療法、アニマルセラピー、アロマセラピー、料理活動などを通じて、専門性のある認知症ケアを実践し、認知症の進行を予防する取組みを実践しています。

地域への行事も積極的に参加し、地域のボランティアの方々との交流を大切にしながら、ご利用者の社会参加につながるように支援しています。また、看取り介護を行なう体制とともに、特養も併設しておりご利用者が安心して慣れ親しんだ場所で過ごせる環境になっています。さらに、平成26年11月には品質国際規格ISO9001の認証を取得しケアの質の向上に向け取り組んでいます。

(地域福祉部長 鷹野 賢一)



連絡会からのお知らせ

役員イベント・研修会等のご案内!

～まちなかの保健室から学ぶ地域包括ケアとは～ 12/13 開催! 研修会「地域とともに生きる在宅ケアのいまとこれから」

人材不足による運営基盤の不安定さがある中、介護ニーズの多様化に地域に合った形でこたえていくことが求められています。今回の研修では、団地の中で生まれた「暮らしの保健室」など地域の第一線で取り組まれた秋山さんのお話をうかがい、地域の暮らしの悩みを、医療・健康という側面から寄りそってきた実践を学び、語り合います。地域包括ケアの言葉にとらわれない在宅ケアの実践のヒントについて向き合う機会になっております。是非ご参加ください。
※詳細・お申込はHPをご覧ください。

▼会員 対象

12月13日(水) 18:30~20:30 飯田橋 レインボービル	小規模研修会 「地域とともに生きる在宅ケアのいまとこれから」 講師 秋山 正子さん(暮らしの保健室室長/マギーズ 東京センター長)
1月23日(火) 19:00~21:00 BASE POINT(西新宿)	CLUB POPCORN 定例ミーティング ※若手福祉・介護職員の活動の場
2月20日(火) 13:30~17:00 家の光会館(飯田橋)	第2回総会(講演会) ※講演会のみ一般参加可

※「研修会等のご案内」はHP、FAX、メールでもご案内しております。メールが届いていない方は、事務局までご連絡ください。